

# 広報 肱川

1983 4 月



No. 1



## 町内の名所 ①

### 鹿野川園地とダム周辺

昭和34年、総工費40億円と3年の歳月をかけて完成した県下最大の人造湖・鹿野川ダム。春は3,000本の桜が咲き乱れ、秋は紅葉が湖面に映える。

また、鹿野川ダムと丸山公園を結ぶ高台にある鹿野川園地は、眼下に鹿野川ダム、そして、周囲の遠望が実にすばらしい。園地には四季折々の花が咲きほこり、訪れる観光客の憩の場となっている。

## 今月号の主な内容

- ◆昭和58年度予算と主な事業 2～3ページ
- ◆3月定例町議会……………4～7ページ
- ◆町創立40周年記念式典……………8ページ
- ◆昭和57年度タケノコ部会総会 10ページ
- ◆繁殖牛生産地視察研修……………11ページ
- ◆昭和58年度公民館活動方針 14～15ページ
- ◆学校だより・リレー随筆……………17ページ
- ◆お知らせ……………18ページ

## 町民のうごき

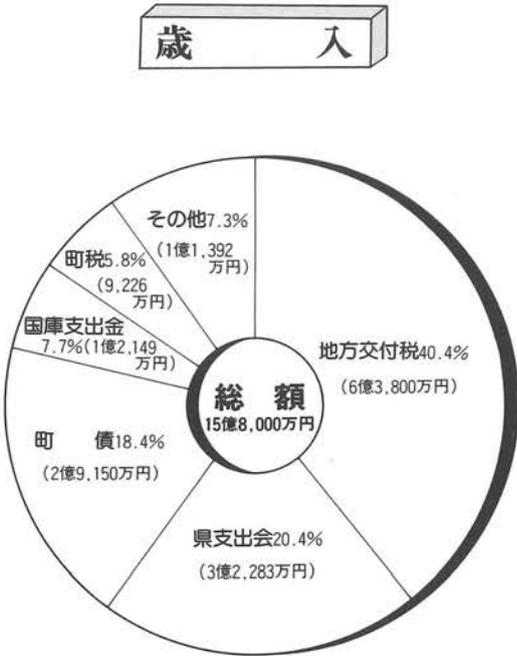
人口 3,903人 (-27)  
 男 1,919人 (-19)  
 女 1,984人 (-8)  
 世帯数 1,072 帯 (-6)

(昭和58年3月31日現在)

当初予算総額

2,974万円

の対前年度比5.3%増～



予算編成の  
基本的な考え方

町民本位の行政を推進し、均衡のとれた町の進展をはかるために社会・経済情勢の変化に即応できる健全な行財政運営並び

昭和五十八年度肱川町当初予算が、町議会三月定例会で原案どおり可決されました。  
一般会計と特別会計を合わせた予算総額は、十九億二千九百七十四万円で、前年度に比べ、九千四百二十八万五千円(五・一%)の増となっております。国・県においては、昭和五十七年度から引き続き、臨時行政調査会の行政改革に関する答申を尊重、財政再建を最重点課題として、厳しい緊縮抑制型の予算編成となっております。

町においても、こうした国・県の影響を受けて、厳しい財政事情にありますが、最近の社会経済情勢をふまえて、少しでも活力を引き出せるよう、積極的な予算編成となっております。

主要施策と事業費

に、長期的展望にたったまちづくりの推進を基本姿勢として、積極的に取り組むこととしていきます。

昭和五十八年度の具体的な施策として、次の五項目をかけた、それぞれの振興を図ることとしています。

- ★町民の生活基盤整備
  - ◆町道の新設改良、舗装等交通通信網の整備 (二億一千六十三万円)
  - ◆地域振振事業 (六千九百六十六万円)
  - ◆町営住宅建設事業 (六千七百七十二万四千円)

- ★地域産業振興のための経営基盤の拡充整備
  - ◆地域の特性に合った山村振興新農構事業等の推進 (二億八千七十一万円)
  - ◆新しい林業振興事業 (一億五千九百万円)
  - ◆商工・観光の振興 (九百三十四万円)
  - ◆特産開発事業の推進 (三千二百四十万円)

- ★教育文化とスポーツの振興
  - ◆幼児教育 (二千九百九十七万五千円)
  - ◆学校教育と青少年の健全育成 (二千二百四十万四千円)
  - ◆学校給食 (三千七百五十四万三千円)
  - ◆定時制高校の振興 (百二十九万円)
  - ◆社会教育 (三千五百四十七万三千円)
  - ◆社会体育振興 (五百九十五万八千円)

- ★大型事業の促進を
  - ◆過疎農道・農免農道の促進 (二千二百八十四万円)

- ★広報・広聴活動の充実
  - ◆広報・広聴活動 (二百六十五万円)
  - ◆部落との連けいを充実するたため (五百四十万円)

以上が主要な施策と事業費の

表(1) 一般会計予算性質別区分

区分	千円	(%)
人件費	304,451	(19.3)
物件費	136,618	(8.6)
扶助費	17,989	(1.1)
補助費	98,949	(6.3)
投資的経費	799,451	(50.6)
債出の計	179,939	(11.4)
公債	16,087	(1.0)
繰上	26,516	(1.7)
その他	1,800,000	(100.0)

農林振興に

二十五・五%

一般会計予算(十五億八千万円)を構成比で表わしたのが(図(1)の円グラフ)です。

町の基盤である農林業の振興を主体に、全予算の二十五・五%が農林水産費となっております。また、生活環境整備のための土木費が一・九三%と、なお総務費の一・八一%の中には、農林振興分と生活環境関係分が一部含まれていますので、合わせて総予算の二分の一をこえる、八億一千万円余りを二つの費目に計上しています。

図(1)の円グラフを見ていただくと、今年度予算のねらいがど

表(2) 主な事業と予算

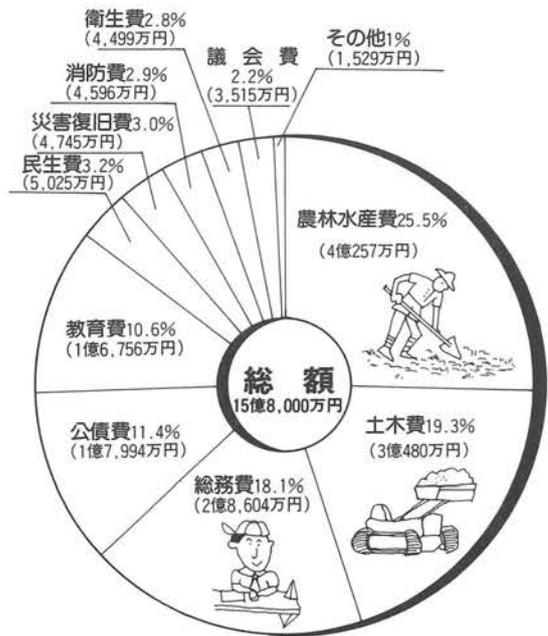
(単位：千円)

部門	主 な 事 業	予算額	部門	主 な 事 業	予算額
総務	広報・広聴活動費	11,954	農林	新林構事業	51,384
	企画立案	2,148		地域改善対策(林道関係)	78,300
	特産開発推進事業	32,400	商工	商工振興	1,150
	防犯・交通安全	2,246		観光開発	8,190
	地域振興事業	69,066	建設	町道等維持管理	7,824
	町創立40周年記念事業	5,000		道路新設改良事業	202,802
	町民相談業務	124		かけ崩れ防災対策	7,691
民生	選挙(県議・町議・参議)	4,773	建設	教員住宅確保	3,709
	民生委員活動費	1,276		町営住宅建設事業	64,015
	重度心身障害者医療費	1,446	消防	非常備消防活動	14,599
	高額療養費貸付金	3,000		常備消防	30,043
	老人保健特別会計繰出	6,000	教育	教育委員活動	1,708
	児童・母子・老人福祉	25,194		学校営繕関係	10,000
	創作館運営費	1,076		青少年健全育成	650
衛生	零歳児医療費補助	720		定時制高校振興	1,290
	疫病予防対策事業	8,039		小学校運営費	10,983
	歯科診療所運営費	2,142		中学校運営費	10,771
	葬祭施設管理	4,187		幼稚園運営費	21,975
	し尿・じん芥処理	13,827	学校給食事業	37,543	
	水道特別会計繰出金	6,287	公民館活動	14,107	
	農業委員活動費	5,341	文化財保護対策	834	
農業	農業振興事業	8,230	農業資料館運営費	4,302	
	山振特対事業(圃場整備等)	42,996	社会体育振興事業	3,139	
	新農構事業	95,096	町民プール管理	2,819	
	土地改良事業	55,458	災害復旧	過年度災害復旧費(土木)	26,070
	林業振興事業	29,318		過年度災害復旧費(農業)	21,085
	振動障害対策	942			

昭和58年度

19億  
~一般会計

歳 出



表(3) 特別会計予算

国民健康保険特別会計	203,000千円
簡易水道特別会計	23,200千円
住宅新築資金貸付特別会計	8,340千円
老人保険特別会計	115,200千円
計	349,740千円

ここにあるかがおわかりいただけ  
ると思います。  
なお、教育費についても一億  
六千七百五十六万二千円(十六  
%)を計上し、さらに教育環境  
の改善に取り組んでいます。  
これら支出の裏づけとなる取  
入は、国から交付される地方交  
付税(四十・四%)、国・県の補  
助金(二十八・一%)、借入金  
(町債十八・四%)が主なもの  
で、町内で集められる税金等は  
十三・二%で(うち町税は五・八  
%の九千二百二十六万二千円)  
となっております。

このように自主財源が少なく、  
依存財源に頼らなければならな  
い弱い体質となっておりますので、  
行財政の運営にあたっては常に  
国・県の動向を的確にとらえ、  
健全な運営に努力する必要があります。

町民1人当たり

一般会計

	(58.3.31 現在)
人口	3,903
戸数	1,072
町 税	23,638円
歳 出 額	404,816円

予算の特徴

本年度予算の特徴をあげてみ  
ますと、

第一に、特別会計の一部(学  
校給食・車両等運営・町営墓地)  
を廃止し、一般会計の中で処理  
することとしたこと。

第二に、部落団体等からの要  
望事業や町が計画している事業  
全てを当初予算に計上し、年度  
途中からの事業の割り込みを一  
切認めない方針であることなど  
です。

今年、町創立四十周年の記  
念すべき節目の年にあたりま  
す。厳しい財政事情の中であり  
ますが、五項目の重点事項を掲  
げ、具体的に、積極的に取り組  
み、脇川町のまちづくりのス  
ローガンである豊かな町・明る  
い健康な町・教育と文化の町を  
目指して、さらに努力します。  
町民のみなさんのご理解と積  
極的なご協力をおねがいしま  
す。

# 創立四十年を迎え 特色ある町づくりを推進

## 三月定例町議会

肱川町議会三月定例会は、三月十日に招集され、会期を五日間と定めて、町長発議の十九議案を原案どおり可決し、議長発議の二議案も、それぞれ採択して閉会しました。

なお新年度にのぞむ町長の所信表明をはじめ、議員からの一般質問及び議決した議案の概要は次のとおりです。

### 町長の所信表明

仕事をふやし潤いと  
活力のある町づくりを

来るべき新年度は、昭和十八年四月に宇和川村、大谷村、河辺村の合併によって、肱川村が発足して以来四十周年を迎える大きな節目の年であります。

私は議会をはじめ、全町民のご理解とご支援によりまして、私に課せられている使命と責任の



重大さを認識して、町政を推進してまいりたいと存じております。さて、昨年の新春に議員各位と共に、大型農道に取り組む方針を決定しまして、これを促進するため、行政・議会・地元三者一体となって強力な運動を続けてまいりましたが、肱川町の円満な地域性と誠意が認められ、県当局・関係機関のご理解と岡田県議のご尽力を得まして、農免農道、道野尾線の子算化もでき、過疎農道久下線につきましても、県においてご配慮の見通しがついておりまして、ご同慶に存する次第であります。私は、いつも申し上げておりますとおり、豊かな町・明るい健康な町・教育と文化の町づく

りを念頭において、自然と生活をまもる町政、仕事をふやす町政、人づくりの町政、そして潤いと活力のあるふるさとづくりを全力を尽くしてまいりたい所存であります。

### 生産基盤の整備と 農林業経営の確立を

農林業につきましては、農林業振興基本構想に基づいて関係機関団体との連携の協調をはかり、山村特別対策事業、新農業構造改善事業、新林業構造改善事業を主軸にいたしまして、各種の補助事業をとり入れ、町内各地域の立地を生かした生産基盤の整備と、特性を生かした生産性の高い農林業経営の確立は急務であると考えられますので、地元におきましても、適切な受け入れ体制をお願いする次第であります。

### 新しい商業形態を

商工業につきましても、昨今

の景気沈滞ムードの中では、経営環境は厳しいものがあります。町内で一つでも多くの物がつくられ、一つでも多くの物が売れることが、経営安定の基本でありますので、商工会とはかりまして、施策を講じ商工業の伸展に努めたいと存じております。

### 道路網と 生活環境の整備を



建設事業につきましては国道・県道の改良促進を強く要望してまいります。また、道路の改良促進を強く要望してまいります。また、道路の改良促進を強く要望してまいります。また、道路の改良促進を強く要望してまいります。

### 自然を生かした 観光開発を

観光対策につきましては、観光資源と施設を生かして、町民の憩いの場、安らぎの場とし、更に町外の観光客に喜ばれ親しまれる方策を講じて、順次開発整備を行っていく考えであります。

### 弱者対策と 予防医療の徹底を

住民福祉につきましては、老人、母子、重度心身障害者などいわゆる弱者といわれるかたがたに對して、細かい配慮をして暖かい手を差しのべる対策を、関係団体と共に考えてまいります。行政と家庭、そしてコミュニティを中心とした、住民総参加でなければ、最近の多様化した住民の要望には応えられないと存じます。

住民の健康保持増進につきましては、老人保健法との関連もありませんが、各種検診の実施と健康隣組活動によって、予防医療に特に意を注ぎたいと思っております。

なお、保健婦の確保が懸案でありましたが、新年度から正式

に採用の運びとなり安心いたしているところであります。



健康管理は血圧測定から…81組1,645人が健康となり組に加入

### 人間性豊かな人づくりを

教育の基本は人づくりであります。教育施設の営繕と設備の充実に意をもち、基礎学力の向上と人間性豊かな、児童生徒に育ってくれるよう願っている次第であります。

青少年の非行化が、現在全国的に重大な関心事となっておりますことは、ご承知のとおりであります。幸い当町におきまして大きな問題はありませんが、教育委員会において、次善の策とし、子供たちの健全育成に特別な配慮をしておられ、当を得た措置で結構なことと存じております。豊かな町づくりのためには、住民の連帯と協調が必要であります。公民館を中核として、文化団体

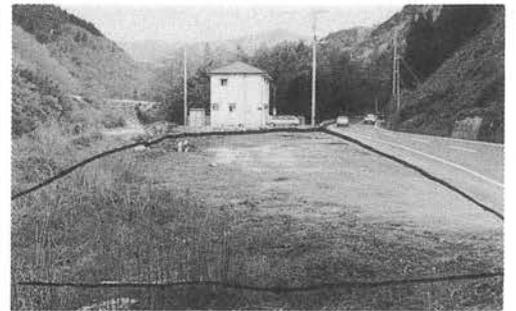
などの協力をいただき、生活に密着した社会教育活動や生涯教育の推進は特に必要と思っております。待望の大洲高校脇川分校の校舎と格技場が完成いたしましたことは、まことに喜ばしい限りであります。この分校が今日まで果してきた役割りは実に大なるものがありますが、今後とも分校の生徒が増加し、当町の教育向上に寄与できるものと確信いたしている次第であります。

また文化遺産・郷土芸能の継承につとめ、新しい文化の創造をめざし、町民皆んなの協調と意識づくりに努めたいと思っております。

### 特産品の開発促進と農産物の直売を

以前から議員各位からも提言がありまして、検討をしております。農産物などの直売施設につきましては、一応の結論を出した次第であります。

当町で生産するものの附加価値を高めるため、簡易加工施設・直販施設・休養利用施設の三つを一体化したものを、萩野尾の国道沿いに設置したいと考えております。この事業の運営につきましては、民間の資本と有志の参加を求めまして、仕事をふやし、関係農家などの所得をふやし、そして利用者にも喜んでいただくことをねらいにしております。新しい試みでたいへんなこと



59年4月には、ここに農産物直売所がオープン(萩野尾予定地)

と考えられますが、当町にとって必要な事業でもあり、実施に踏み切った次第であります。

### 将来を考えた利用計画を

大洲高校脇川分校跡地利用につきましては、関係機関団体をはじめ、住民の大勢の方から幅広いご提言ご提案をいただいておりますが、将来にわたるものでありますから、悔いを残さないため慎重に検討をしております。昭和五十八年度中に結論を出して、方向づけをしたいと思っております。

## 予算編成方針

昭和五十八年度の予算編成方針は、町民本位の行政を推進し均衡のとれた町の進展をはかるため、社会経済情勢の変化に即応できる

健全な行財政の運営と長期展望にたつた町づくりの推進を基本姿勢として、具体的な目標の支柱を、町民の生活基盤の整備・地域産業振興・教育文化、スポーツの振興・大型事業の推進・広報広聴活動の充実の五つと定め、それぞれの施策を着実に進めていきたいと考えております。

国の財政は、過去の国債依存体質から脱却するため、税の大幅な減収が見込まれることもあって、来年度予算はマイナスシーリングを採用したほか、本年度は公務員給与の凍結など異例の措置が講ぜられたところであります。

このことは、地方財政においても、地方交付税の減額、公共事業の抑制、補助金の削減など大きな影響をうけましたが、当町におきましては、前段で申し上げました施策遂行のため、積極的姿勢で臨むことにいたしました次第であります。

予算全体を申し上げますと、一般会計は一五億八千万円、国民健康保険特別会計は二億三千万円、簡易水道特別会計は二千三百二十万円、住宅新築資金等貸付特別会計は八百三十四万円、老人保健特別会計は、一億一千五百二十万円で合計いたしますと、十九億二千九百七十四万円となっております。昭和五十七年度の合計予算額は十八億三千五百四十五万円でありましたので、前年度対比は一・五パーセ

ントの伸びとなっております。なお、報酬及び給与などは、原則として昭和五十七年度の額を据置きにいたしました。

## 一般質問

### ◎情報公開について

問 本県でも検討していると、さきの県議会でも明らかにされたが、当町でも検討されてはどうか。町長の考えを伺いたい。

答 国民の知る権利、開かれた行政をねらいとして、山形県金山町が公開に踏み切り、本県でも昭和五十五年度から検討されている。

しかし、現実に公開するとすると、公開すべき文書と非公開文書との区別、プライバシー、個人の企業秘密、犯罪の予防、公共の安全等々の問題があり簡単にはいれない。将来は当然取り組まざるを得ない問題であるとは思っているが、現在のところすぐに検討に入る考えはもっていない。

### ◎防災無線について

問 最近有事の際の対応がうまくいっていない。その対策及び職員の指導、研修はどのように行われているのか。また消防署へ委託する方法が最良と思われるが、町長の考えを伺いたい。

議決した議案

◎郷土文化保存伝習館設置条例の制定

郷土文化保存伝習館を大谷地区へ設置するために、条例を制定された。

◎職員 の 定年等に関する条例の制定

地方公務員法の一部を改正する法律が、昭和五十六年十一月二十日に公布されたことに伴い職員 の 定年を六十歳とするために条例を制定された。

◎国民年金印紙購入基金条例の一部改正

国民年金保険料の増額に伴い基金の額を、八十万円増額し総額を、七百九十万円とされた。

◎特別会計条例の一部改正

学校給食センター特別会計、車両等運営特別会計、町営墓地運営特別会計を廃止し、一般会計で処理することにされた。

◎職員 の 給与に関する条例の一部改正

不適当な用語を改められた。

◎職員 の 特殊勤務手当に関する条例の一部改正

緊急連絡員を廃止するために条例を整備された。

せん。  
なお今後の出勤態勢については、団長及び分団長と十分に協議のうえ進めていきたいと思っております。

◎土木工事現場の整理整頓について

問 受注業者は、工事の責任施工はもとより、工事中及び工事完了後の整理整頓に努めるべきであるが、一部には不心得な業者が見受けられる。町としては、どのような指導をしているのか伺いたい。

答 町においては、工事発注時及び完了検査時には、特に注意をしているが、今後十分注意して、ご指摘のようなことのないように、厳しく指導していきたいと思えます。

◎青少年対策について

問 校内暴力等が、最近大きな社会問題となっているが、脇川中学校ではこのような問題はないのか伺いたい。

答 脇川中学校においては、校内暴力が起きるような気配は現在のところありません。

校内暴力が発生する前兆は、服装の乱れ、生活の乱れであるが、脇川中学校の生徒は、じゅんほくて、まじめな生徒がほとんどであり、心配はないものと思っております。

水力発電所交付金を充当する予定であったが、国・県の理解が得られなかつたので、他の事業の財源を振り替え充当することにした。

◎町内の自給野菜の生産状況について

問 以前に質問した町内での自給野菜の生産状況及び学校給食用としての、利用状況について伺いたい。

答 昨年九月の定例会において中間報告はいたしておりますが、その後生産農家は一戸増加して十一戸となり、栽培している野菜は、ニンジン、ジャガイモ、キャベツ、タマネギ、ゴボウ、サトイモなどとなっております。

学校給食センターへは、昨年六月から今年の二月までに合わせて二千二百キログラム程度の出荷をしております。

◎消防団員の出勤手当及び配置について

問 災害発生の場合、現場へ出勤する団員と、待機している団員とが、同額の出勤手当では不公平であると思うがどうか。

答 このことについては、分団長会において協議し、更に郡内の会合でも協議のうえ、統一しているものであり、現場出勤団員と待機している団員との区分をする考えはありません。

事情の許す限り校下に居住し放課後のクラブ活動などの指導もできるような配慮もしている。

◎町有林の管理について

問 以前から所有している町有林及び新規に購入した町有林について、枝打ち間伐等の現況と今後の計画を説明願いたい。

答 町有林の管理については、森林組合と緊密な連絡をとり更に委託契約を結んで管理の万全を期している。

以前から所有している十六ヘクタールの町有林についても、年次計画により実施しているが、旧岳山分については作業道未開設のため施業がおこなわれていたが、本年度から施工できることになったので、工事の進捗に併せて施業計画に基づいて、実施する考えである。

新規に購入した町有林二十八ヘクタールについては、昨年八月定例会時の議員協議会において説明した、施業計画に基づいて実施しており、昭和五十七年度分の下刈・除伐・造林各三ヘクタールについても計画とあり今月中に完了する見込みである。

なお財源については、当初

答 ご指摘のとおり十分に対応できなかったことは、まことに申し訳なく思っております。従いまして、今後の職員 の 指導研修を十分にを行い、責任と自覚を高め、有事の際の対応が十分にできるようにしたいと思っております。

なお消防署への移管については、五百万円から六百万円の予算を必要といたしますので、現在の機器を十分に使いこなせるように、指導研修を行うべく、すでに過日の災害が発生して以来実施している。

◎教職員の地元居住について

問 昨今小中学生の不良化が問題となっている。このため教員の地元居住が、是非とも必要であると思われるが、教員長の意見を伺いたい。

答 ご意見ごもつともで、私も同感であります。

生徒一人一人の家庭の事情を良く知って、指導することは大切であり、予子林小学校のように、校長先生以下全員が地元居住されることが望ましい。

しかし、大洲市内や内子町方面からでも、二十分から三十分程度で通勤が可能になっているので、全員に単身赴任せよともいえない実情であるが、独身の教師については、

◎報酬及び費用弁償並びに支給方法に関する条例の一部改正  
給与等常勤職員との調整を必要があるため、公民館長をこの条例から除外された。

◎老人医療費給付条例を廃止する条例の制定  
老人保健法が施行されたために廃止された。

◎県営道野尾農道新設工事に對する土地改良法の規定による負担金の負担

土地改良法により、県営土地改良事業に要する費用の一部を負担することになっているので事業費の十六・七パーセントを町費で負担することになった。

◎町道等の路線認定  
町道二路線、農道十一路線、林道一路線、総延長五千四百メートルが新しく認定された。

◎社会福祉協議会の充実強化に関する陳情  
採択して、意見書に関係方面へ提出することになった。

### 特産開発推進事業担当係を新設

四月一日付で九人が異動

「仕事をふやす町政」これは大野町長の公約の一つです。その一貫として町長自身考え、温めてきた特産物などの開発推進事業を本年度から実施することになり、専任職員を配置しました。

また、当町にとって懸案であった保健婦の確保についても解決し、高齢者の多い町民の健康管理・増進に大いに期待されます。職員の変動は次のとおりです。

( )内は旧任  
▽事務課長兼税務係長・中野博司(税務課長) ▽企画課長補佐Ⅱ特産開発推進事業担当Ⅱ・上岡 茂(企画課長補佐心得兼

企画係長) ▽企画係長・飛野弘幸(会計係長) ▽出納室会計係・北川敬恒(農林課技師)

### 教育委員会

▽大谷幼稚園教諭・重岡美須寿(正山幼稚園) ▽正山幼稚園教諭・宮脇壽子(子子林幼稚園)

### 新採用

▽町民課保健衛生係、保健婦  
・高田豊子 ▽岩谷幼稚園教諭  
・寺野真由美 ▽子子林幼稚園教諭・和気幸恵

### 退職

三月三十一日付  
▽澤田千尋(大谷幼稚園)

### ★山口清政議員に自治功労賞★

町議會議員山口清政氏(五十九歳)は、昭和四十二年四月以来、連続四期当選され、その間において産業委員長及び監査委員等を歴任されておりますが、このたびこの功績が認められまして、全国町村議會議長会会長より、自治功労者として、晴れの表彰をうけられました。



岩田議長から表彰状の伝達を受ける山口議員(右)

### よろしく

### お願いします

今年の四月一日より、肱川町の保健婦として勤務させていただくことになりました。何分にも未熟な私ですが先輩保健婦の和田さんをはじめ、まわりのかたがたに支えていただきながら頑張っています。



私は、内子町出身ですが、一日も早く肱川町の皆様の中に受け込み、地道に歩んでゆきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

保健婦 高田 豊子



### 鯉のぼりによる

### 感電事故を防ぎましょう

○竿は金属製のものより、よく乾いた竹や木のものにしましょう。  
○鯉のぼりや吹き流しが、電線に巻きつかぬよう、電線から十分離れた所にたてましょう。  
※万一、鯉のぼりや吹き流しが、電線に巻きついたり、竿が電線に倒れかかったときは、絶対に手を触れないで、もよりの四国電力管業店へご連絡下さい。  
(四国電力鹿野川管業店)

### 一口医学

### 糖尿病性白内障

糖尿病は、今ではうまく生活管理をすれば、病気はあっても健康な人と同じ生活ができるようになっていますが、注意したいのはさまざまな合併症です。なかでも「糖尿病はまづ目に来る」といわれるほど、目の合併症が多いようです。よく知られているのは網膜症ですが、白内障も油断できません。  
白内障は、俗に白そこひ、ともい、水晶体(目の中でレンズの役をする)が白く濁る病気です。糖尿病性のもは老人性にくらべて進行の早いのが特徴で、子供でも起こります。手術をして白く濁ったものをとってしまえば視力を回復できますが、糖尿病の人は普通の人と比べて細菌の感染が起こりやすくなったり、炎症が強くなりやすいので、手術前に十分に糖尿病をコントロールしておくことが大切です。夕暮れどきなど、薄暗くなると物がよく見えない、また物が二つにも三つにも見えることがあるなど、「おかしい」と思ったらすぐ眼科医に相談しましょう。

# 町の歩みをふり返り 新たな出発を祝う

肱川町の「四十歳」を祝う町創立四十周年記念式典が四月三日、午前十時から町内各種団体の代表をはじめ、近隣町村長など約二百十人を招待して肱川町公民館で行われました。「肱川町の土にきずけ『道標』めさせ『繁栄』のスローガンが掲げられた式典で、大野町長は「過去四十年間の歩みを省みるだけでなく、次の世代に今日までの歩みをどう生か

## 創立40周年記念式典

し、していくかを考えなければならぬ。そして、町民主体の行政を推進し、均衡のとれた肱川町の発展を図るため、健全な行財政の運営と、長期展望に立った町づくりに総力をあげ、豊かな町・明るく健康な町・文化と教育の町づくりを推進したい」と式辞を述べました。

続いて、四十周年を記念して功労者表彰が行われ、長年町民の模範として町政の発展に尽くされた富永廣さん、山内利政さん、香川亀久次郎さんの三人のかたに「町功労賞」が贈られました。また、へき地教育振興に貢献された安川正則さんをはじめ九人のかたに感謝状と、町内八十八歳以上のお年寄り四十二人に金盃(きんぱい)が贈られました。



町内外から多数の来賓を迎えて行われた記念式典

このあと式典では、四十周年を記念して、五十年と百年後に開けるタイムカプセルの収納を行いました。このタイムカプセルの中には、町内の様子を写し

た写真アルバムや町内の小中学生の作文・穀物の種などのほか、記念式典に出席されたかたと町内のかたに書いていただいた「後世に残すことば」もいっしょに納めました。

この二つのタイムカプセルは四月十五日に鹿野川園地に建てられる四十周年記念碑の下に埋められることになっています。なお、式典のあとは、肱川分校跡で鹿野川花まつりの開幕式と四十周年記念のアトラクションが行われ、会場は大勢の人でにぎわいました。

このアトラクションには、はるばる伊豫市から伊豫之二名島扶桑太鼓保存会の皆さんの特別出演もあり、鮮やかなバチさばきと扶桑太鼓の力強い響きは、新しく出発しようとする肱川町の鼓動を感じさせてくれました。

最後に、鹿野川花まつりの開幕と肱川町創立四十周年を祝う



町功労賞を受けられる富永廣氏



肱川町の新しい出発を告げた扶桑太鼓

もちまきを行って記念行事を終わりました。

### 受賞されたかたがた

— (敬称略) —

#### ●功労賞

○富永 廣(85歳)上鹿野川) 観光開発に貢献。

○山内 利政(74歳)下鹿野川) 地方自治振興と農業振興に貢献。

○香川亀久次郎(70歳)広 常) 林業振興と消防活動に貢献。

#### ●感謝状

○安川 正則(75歳)協 生) へき地教育振興に貢献。

○中岡 義信(74歳)嘉 城) 地域の生活環境改善に貢献。

地域生活環境改善に貢献。

### 肱川町の沿革

- 明治22年12月 中津、榎谷、植松、川崎、宮谷、横山村が合併して奥南村となる。
- 明治23年1月1日 宇和川村、名荷谷村、中居谷村が合併して宇和川村となる。
- 明治42年4月1日 山鳥坂村、奥南村が合併して河辺村となる。
- 昭和18年4月1日 上浮穴郡浮穴村を廃し、内大字北平、大字川上の区域が河辺村に編入された。
- 昭和18年4月29日 河辺村、宇和川村、大谷村が合併して肱川村をつくる。
- 昭和23年4月1日 旧宇和川村のうち大貨、香路部落が分離して大川村、(現大洲市)に編入した。
- 昭和26年1月1日 旧河辺村の一部が分離して河辺村をつくる。
- 昭和30年2月11日 東字和郡横林村及び貝吹村のそれぞれ一部を合併する。
- 昭和34年11月3日 町制を施行し現在に至る。

- 亀田 美登(70歳)下鹿野川) 公共用地取得に貢献。
- 福田 政章(69歳)町) 生活道路整備に貢献。
- 森本 鶴雄(67歳)小 藪) 民生・社会福祉の向上に貢献。
- 下石 政美(67歳)上嵯峨谷) 民生・社会福祉の向上に貢献。
- 赤岩 繁喜(66歳)汗 生) 文化財保存・発掘に貢献。
- 松本 藤寿(64歳)上鹿野川) 果樹振興に貢献。
- 永田 茂喜(60歳)中居谷) 地方自治振興に貢献。

# 昭和57年度 目で見る「まちづくり」



白石地区圃場整備 受益面積2.2ha・受益戸数5戸・事業費26,640千円

肱川町は、健康で明るく住みよい町、そして、地域の特性を生かした豊かな町づくりを進めています。

昭和五十七年度もこれらの町づくりを進めるためにいろいろな事業に取り組みました。

生活を豊かにするための生産基盤の整備をはじめ、文化の町づくりのため、郷土文化保存伝習館の新設環境をよくするための道路・住宅の整備を行いました。

そこで今回は、今年度完成したいろいろな事業の中から主なものを写真で拾ってみました。



岩谷～正覚線舗装工事 L=773.0m・W=3.5m 事業費15,000千円



町営住宅中野団地  
木造2階建・延べ面積65㎡(1戸)  
2棟4戸・事業費45,697千円



瓜哇  
農産物集出荷施設  
延べ面積249.25㎡  
事業費10,000千円



敷水農道新設工事  
L=1,258.0m  
W=4.0m  
事業費194,816千円



郷土文化  
保存伝習施設  
木造平家建  
延べ面積150㎡  
事業費20,000千円

# 昭和57年度肱川農協

## タケノコ部会総会開催

去る四月五日(火曜日)午後二時より肱川農林会館会議室において、昭和五十七年度肱川農協タケノコ部会総会が開催されました。

肱川町役場より二宮課長補佐、大洲農業改良普及所より和田課長、池田主査を迎え、部会会員二十五人、農協役員四人参加のもとで開会され、神井部会長、銚岩組合長挨拶の後、来賓の祝辞を受け、議長に神井恵一郎氏を選出し、議事に入りました。

第一号議案、昭和五十六・五十七年度事業報告並びに決算承認について、第二号議案、昭和五十八年度事業計画並びに予算



タケノコ栽培講習会(講師・大洲農業改良普及所 和田課長)

について、が順次審議され、いずれも原案通り可決されました。昭和五十八年度事業計画は次の通りです。

### (一)事業方針

伐竹・更新・親竹の先止めなどタケノコ園の管理に努め良質品の早期出荷による有利販売を実施する。加えて加工原料を確保する。

タケノコモデル園の充実を是かり、栽培管理講習・先進地視察研修等を行ないタケノコ生産の増収をはかる。

### (二)重点事業計画

#### ①先進地視察研修

②栽培管理講習  
③タケノコモデル園の充実  
また、昭和五十八年度予算を表(一)に、町内タケノコモデル園を表(二)に示します。

次に第三号議案の役員改選では、部会長に中居喜代光氏、副部会長に池田真市氏、監事に寺岡福男氏と川本寅一氏の各氏が選出されました。

なお本年度より各地区別に連絡員さんを設置することになり、本所地区石尾徳教氏、大谷地区堀末男氏、宇和川地区藤原留雄氏、子林地地区宮田義盛氏の各氏に就任していただきました。

以上、第三号議案まで審議を頂き、総会を終了致しました。総会の後、大洲農業改良普及所で昨年度までお世話になった光宗主査に変わって肱川担当になられた池田昭雄主査の紹介がなされました。

それに引き続き、同改良普及所の和田課長さんより、タケノコ栽培講習がなされ、出席者全員で熱心に聴講しました。

栽培地の選定から親竹の管理、施肥基準に至るまで詳細な講義内容でタケノコ栽培については良く理解できたものと思います。

最後に、タケノコの市場向け及び加工向け出荷の打ち合わせを行い閉会致しました。

表2 町内タケノコモデル園

場所	所有者名	面積
汗生	池田真市	20 a
〃	森末一	10 a
上森山	金田賢三	10 a
山槌	桜田博	10 a
共栄	思田重夫	10 a
上石丸	亀井定市	10 a
白石	寺岡福男	10 a
岩谷	藤高登	10 a
〃	富永龍藏	10 a
計	9名	100 a

表1 昭和58年度予算

【収入の部】		(単位:円)		摘要
項目	予算	摘要		
助成金	100,000	農協助成		
会費	60,000	出荷量1kg当り1円		
雑収入	2,000			
繰越金	254,317	昭和57年度より繰越		
合計	416,317			
【支出の部】				摘要
項目	予算	摘要		
会議費	100,000	総会		
事業費	250,000	研修費外		
予備費	66,317			
合計	416,317			

## フレスコマン

石河 健次 (18歳)



去る三月に大洲農高を卒業し四月一日付けをもって、肱川農協に就職致しました。職務は農機具センター勤務でまだまだ何もわかりませんが、今後一生懸命先輩の方々に指導を受け頑張るつもりですのでよろしくお願いを申し上げます。

## 新人 農協職員紹介

た。

河野ゆかり (18歳)



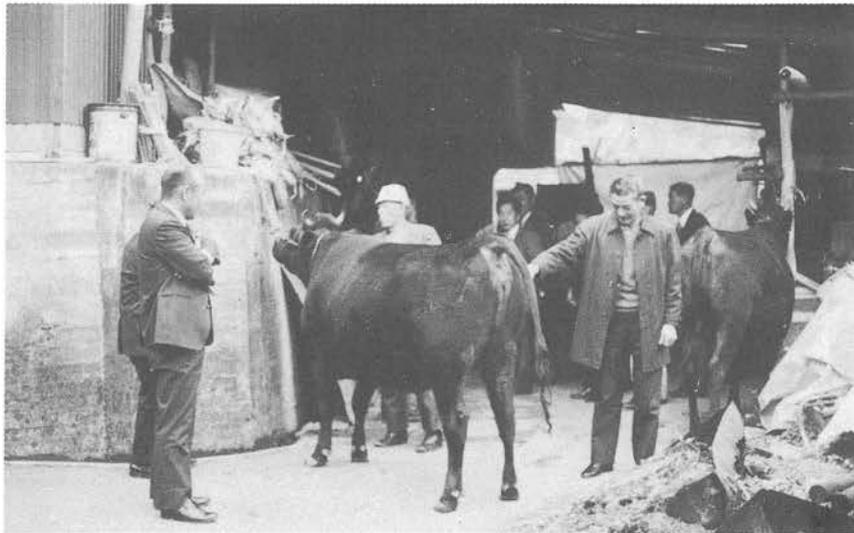
亀井 由里 (20歳)



三月まで学生だった私が、社会に出てもう一ヶ月が過ぎました。農協に就職し始めは見るもの聞くもの全てが珍しく、慣れないせいもあり失敗の連続で迷惑のかけっぱなしでした。三月から農協へ勤務することになり早くも一ヶ月が過ぎました。けれども今だに学生気分が抜けきらず社会人として何一つまともにできない状態です。学生時代と違い、縦の関係で成り立っている所なので、言葉使いとか、応待の仕方などとも違うことだらけです。けれど早くそういったことに慣れ、きちんとした社会人、農協職員になりたいと思います。どうかよろしくお願ひ致します。

# 繁殖牛

## 生産地視察研修



このたび、繁殖牛生産農家十五人による生産地視察研修を実施した。これは町内においての仔牛生産を目的としたもので一昨年に引き続き第二回目である。一行は一泊二日の予定で肱川町とほぼ同じ立地条件にある宮崎県西臼杵郡高千穂町の繁殖牛

生産農家を視察した。視察途中において、田・畑の畦畔がきれいに刈り取られているのにはさすがに感心された様子、その上山の傾斜面には、肱川町では見られなくなった秋草の「クロ」が、あちこちで見られ何年前の肱川町の農家の在り方を思い出さ

れた方も多かったのではないかと、荒廃がちな畦畔とはうって変わった違いがあるようである。その様な景観を眺めながら繁殖農家へ到着。話には聞いていたが「何んじゃこんな飼いか」一戸の飼育頭数は多い農家で六、七頭といった所であるが視察先農家の説明に聞き入る中で一頭の素牛価格を二百六万円と聞いて驚きの声である。「それほど

の値段で売れる牛なら売って自動車でも買い替えたつたらどうじゃろ」肱川町へは、こが、高い牛を買って帰って子を生ましてもそれほどの値うちでは売れんぞよ」の声もちらホラ。研修の中では粗飼料飼育で購入飼料費の少ないことを聞いたり毎日日光浴をさせ大切さを聞いたりしてなる程といった感じ。どの農家へ行っても同じ説明で良質粗飼料と日光浴をすれば親牛一頭で十五産ぐらいまで子牛を取ることが出来るのとことに視察農家も意気込み「草の確保を先づやる事か、肱川へ帰ったら早速種を蒔かにいけん」。運動場がないといけんと思っていたが、いけなんだからつないで日に当てるだけでかまんのじゃな」と言うことで研修を終えた。帰り途中で「みんな熱心な人らじゃけん、第一回の繁殖農家と同じようにやってくれるわい。これなら大丈夫じゃ」とは大洲農業改良普及所の先生の弁。このたびの貸付制限は一頭二十九万二千円を限度として五年間無利子で貸し付けをして、そのうちに生産された仔牛の販売価格の一部を素牛の償還金として当てるのを目的とした高齢者の生きがい対策の一環である。現在経済連貸付牛を募集中である。六月頃に導入をする計画であるが、もし希望があるかたは農協指導課までご連絡ください。

# 農協の自動車共済にセットで加入すると 自賠償共済 いろいろ有利です。



セットで加入するとなぜ有利なのですか?



ハイ、それは...

1 自動車共済 自賠償共済 セット割引があるからです。

〔例〕自家用小型乗用車の場合

対人賠償共済 1億円

と

自賠償共済

に1年間セットで加入されると

対人賠償共済の協金は  
26,000円から  
↓  
24,000円に  
2,000円  
割引されます。

自動車共済

自賠償共済

※この場合約7.7%の割引になります。

2 お話ししやすい、されやすいからです。

セット加入の場合、自動車共済自賠償共済との関係も農協が窓口一本で処理しますから事故処理もすみやかにいならぬ、共済金のお支払いも早く行なわれるようになります。



事故が起きたとき セット加入でない場合 不便

新車購入 車検 買いかえ

のときはお申し出下さい。

農協以外のところから車を購入する場合、黙っていると他の自賠償保険への加入手続きをとる場合がほとんどですので、「農協の自賠償共済を」と申し出下さい。



その他  
お得な割引制度

1. 無事故割引 2. 農業用貨物車割引 3. 総合割引

★その他、多数割引、集団割引があります



**肱川土場木材相場表** (単位才当り：円)  
第303回市 昭和58年3月26日 県森連市より

長さ	未口径	スギ	ヒノキ	マツ	その他
4 m	7cm下	本 373	本 373		松バルブ 未口60cm上 26円
	8cm	67	67		
	12cm上	70	137	18cm上63	
	18cm上	81	144	24cm上77	
	30cm上	137	266	30cm上91	雑バルブ 未口 6cm上 24cm
3 m	7cm下	本 186	本 186		バリ材 材(松・杉・桧) 長さ 2m 未口 3~6cm 1本70円
	8cm上	44	44		
	11cm上	44	70		
	13cm(ニ)	77	133	18cm上49	
	13cm(元)	116	207	24cm上53	
	18cm上	81	130	30cm上67	松ハリ材 16cm~22cm 3 m 63円 4 m 74円 5 m 88円 6 m 84円
2 m	7cm下	本 39	本 39		
	8cm上	18	18		
	16cm上	39	74	13cm上26	
	30cm上	74	126	30cm上26	
6 m	13cm(ニ)	81	231		
	13cm(元)	119	371		
特選	13cm(ニ)	144	249		
	13cm(元)	249	546		
足場	1 m当り	20~140円		尺当り	7~47円
備考	相変わらず出材少なく、松梁・桁材、杉、桧、優良材に入気集り高値。				

**肱川町森林組合乾椎茸相場表**

1.市売日……昭和58年3月17日  
1.販売数量……150ケース 3,101kg  
1.数量内容及び平均単価

区分	銘	香	信	ドンコ	特用バレ	コーコ	その他
数量(kg)	1,748	771	501				81
比率(%)	56.3	24.8	16.1				2.8
平均単価	6,541	6,372	6,181				4,173

1.銘柄別価格

名柄	単価	銘柄	単価
大厚	7,990	ドンコ小	5,980
中厚上	—	徳用大葉	6,450
中厚並	7,530	大バレ	6,190
小厚	6,820	特用中葉	6,780
大ウス	6,930	中バレ	6,240
中ウス上	—	特用小葉	6,120
中ウス並	6,840	小バレ	5,810
小ウス	6,350	変形大	—
ジャスミン	5,810	変形小	—
ドンコ大	7,230	色落	5,110
ドンコ中	6,850	コーコ	—

# 構造不況下での 林業及び製材業

- ① 景気後退に伴う住宅着工戸数の減少
  - ② 木造比率の低下
  - ③ 製材品輸入の増加
- 昭和五十五年夏以降、製材品の需要量及び市況は低迷している。これは、

【文 献】  
①調査 第53号 (昭和57年2月28日) 伊豫銀行調査部  
②愛媛県総合林政計画 (昭和57年3月) 愛媛県

【参 考】  
国内木材流通情報調査速報 価格(2月下旬) (旬報) 昭和58年3月8日 (財)日本木材備蓄機構 (昭和58年木材情報第8号)

概況  
二月下旬も末端実需の冷え込みは続いており、荷動きは全般に鈍い。市況全体に影響の大きい米材・南洋材丸太に下げ止まり感が出てきている。しかし製品実需に迫力なく、全般に買い方の姿勢は必要以上に徹している。

国産材原木は一部では降雪で出材の減っているところもあるが、製品市況の不振から買い意欲も弱く、スギ・ヒノキともほぼ全国的にやや弱気配が続いている。とくにヒノキは関東・中国を中心に下げが目立っている。

製材については、国産材・外材とも各業種で各品目とも一部小幅ながら値を下げており、全般に弱保合いで推移している。とくにヒノキ柱角は前旬に引き続いて値を下げるものが多い。

○原木市場  
上げは一割、保合一五〜六割、下げは三〜四割で前旬とほぼ変わらず。

○製材工場  
前旬と同様保合一七割、下げ三割。  
製品市場は保合いがやや減り八割、下げはやや増え二割。

○卸売問屋  
保合一八割、下げ二割で前旬とほぼ変わらず。

○小売業者  
保合いはやや減り八割、下げはやや増え二割となっている。

以上  
なお、詳細な資料は森林組合まで御問い合わせ下さい。

今月の農作業

麦の病害虫防除

麦の赤かび病の防除は四月下旬頃、うどんこ病・さび病は発病をみた時期、アブラムシの防除は発生を確認した時に、それぞれ表を参考にして薬剤散布を行って下さい。

タケノコ園の管理

親竹の選定

良質の太いタケノコを生産するためには、タケノコ園に10a当り250本から300本(坪に1本の割合で)の親竹が立っている事が望ましい。  
毎年、10a当り50本から60本を秋に伐竹更新するが、それまでに親竹として園に残すタケノコは、四月中下旬の最盛期前に出たものから選定する。この親竹の選定はタケノコ栽培上特に重要な作業である。

病害虫名	耕種の防除法	薬 剤 防 除 法			注 意 事 項
		時 期	使用薬剤と濃度	10a当り散布量	
赤かび病	刈取りを早め、すみやかに乾かす。	播種前	種子消毒		
		開花期～乳熟期	トップジンM水和剤 1,000～1,500倍 石灰硫黄合剤 40倍	150～200ℓ	収穫前14日 2回
うどんこ病	1. 適期に播種する。 2. 窒素肥料の過用を避ける。 3. 抵抗性の強い品種を選ぶ。 4. 厚播、晩播を避ける。	発病期	トップジンM水和剤 2,000倍 石灰硫黄合剤 40倍	150～200ℓ	収穫前14日 2回
さび病類	うどんこ病に準ずる。	発病期	石灰硫黄合剤 40倍	150～200ℓ	
アブラムシ		発生期	スミチオン粉剤2 エチカン乳剤	4kg	収穫前14日 1回
				1,000～1,500倍	150～200ℓ

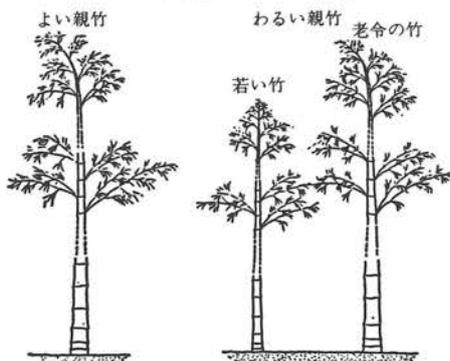
親竹として良いタケノコはタケノコの先の部分が曲がりぎみで、その小葉がやや開いて肩毛とともに黄色味がかつたものである。  
タケノコがまっすぐに立って小葉が開き、肩毛とともに褐色または紫色がかつたものは生長しても良い親竹にならない

親竹の先止め

親竹の上の部分がある程度枝条とともに伐り捨てることを親竹の先止めと呼ぶ。  
先止めをすると地表への日当たりがよくなるのでタケノコが早く出る。  
また枝条の切り取りによっておこる刺激によってタケノコの出方が多くなる。

親竹の先止めをする時期としては、五月上旬のタケノコがかなり伸びて地上第一・第二枝がわずかに伸びかけたところが適当である。  
先止めの仕方は、長い竹の先によく切れる枝切りバサミをつけて、残す枝をかぞえてそこから上の方を切り取る方法と、幹

よい親竹とわるい親竹



- <よい親竹>  
○ 幹の太い(目通り直径8～12cm)  
○ 枝下が高く枝葉が多い。  
○ 幹の先端が少し曲がりぎみ。  
○ 年令が6年生以下。

- <わるい親竹>  
(若竹のばあい)  
○ 幹が細い。  
○ 枝下が低く枝葉が少ない。  
○ 幹の先細りのていどがやや急である。  
○ 幹は先端までまっすぐになっている。  
(老竹のばあい)  
○ 幹が太くても7年生以上のもの。  
○ 幹の節のところに白い蠟粉がほとんどない。

モウソウタケノコの先端の葉片(小葉)の立ち方

- (イ) 親竹としてややよいもタケノコ (ロ) よいタケノコ (ハ) よくないタケノコ (やや開き気味のもの) (開いたもの)  
(集中的になったもの)



下のほうを両手で前後に動かして振動で振り落とす方法とがある。

5月の集配予定日

5月	5月	5月	5月	5月	5月	5月	5月	5月	5月	5月	5月	5月	5月
5月2日(月)	5月6日(金)	5月7日(土)	5月10日(火)	5月11日(水)	5月12日(木)	5月17日(火)	5月18日(水)	5月19日(木)	5月24日(火)	5月25日(水)	5月26日(木)	5月31日(火)	5月13日(金)
宇和川北	岩谷方面	大谷方面	中津子林	宇和川南	宇和川北	岩谷方面	大谷方面	月ノ尾オヤブ	中津子林	宇和川南	宇和川北	宇和川北	小藪・岩谷

5月 LPG配達予定日

| 5月       |
|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 5月23日(月) | 5月26日(木) | 5月29日(日) | 5月30日(月) | 5月31日(火) | 5月18日(水) | 5月25日(水) | 5月30日(月) |
| 大谷・朮・栄   | 小藪・汗生    | 子山林・大駒馬  | 正山・中居谷   | 月野尾・岩谷   | 津尾・小倉    | 津尾・小倉    | 津尾・小倉    |

# 生産学習に 取りくもう!

## 公民館活動

新しい年度のはじめにあたって公民館の基本方針や事業計画をお知らせします。町民のみなさんが一人でも多く学習活動に参加していただきたいと思ひます。

公民館は、町民のみなさんのためにある開かれた施設です。したがって、町民のみなさんが交際を広めたり、読書したり、いろいろその時代の課題を話し合うために集ったりするところです。

つまり、公民館は町民のみなさんが生涯学習の理念に基づいて、自分たちから進んで勉強しようとする「気軽な場」と考へてほしいと思ひます。

生涯学習……人の一生の多様な課題に対処するためには、一定期間に限られた学校教育だけでは不十分であり、変化してゆく個人や地域の種々の要求に応じることのできる柔軟な自主学習を続けて、自分自身を改革して行く必要があります。

公民館自体も、一層学習の場を整えて、学習材料をみなさんに提供し、また学級や講座などを開設して町民の方々に「学ぶ心」「学ぶ意欲」を育てたり、文化的行事を実施して楽しさと感激を味わうことのできるまにしたいと考へております。

町民のみなさん、どうか「学習は他人ごと」とせず、隣人とのなごやかな生活を楽しむため、また年代間対話をひらくため、そして「私のまち」づくりを考へるために、公民館活動に目を向け、参加することをはじめましょう。

### 基本方針

「自由の学校」として、町民のみなさんが、自主的に活動できる場

としての整備を図るとともに、諸機関と連携してあらゆる機会を生かして学習し、町民のみなさんの意識を高めて、心豊かな人づくり町づくりにつとめる。

また、時代に合せた生活運動を推し進める。

### ◎目標

- 人の基本を育てる幼児教育
- 町ぐるみの青少年健全育成
- 健全な家庭づくり
- 地域に根ざした文化の振興
- 皆んなが参加するスポーツの振興
- 心のかよう公民館活動

### おはなし文庫

(幼児教育)

幼児を持つ家庭に対して通信講座を続けて、幼児期における環境



親子のふれ合い

### 団体活動で鍛錬

(少年教育)

や父母の役割りを考へていただこうと思ひます。

○読みきかせ読書活動の推進

各家庭が、幼児期に続いて大切な家庭の重要性を考へる。また愛護班・スポーツ少年団・緑の少年隊などを育てながら少年の役割分担、共同意識、自然、遊びと鍛錬、

自主性、協調性、安全などに関する能力を養う。

- サマースクール
- 自然科学教室

### リーダー養成

(青年の学習)

青年自らが社会の役割りと責任を自覚し、考へ行動できる学習を行う。

- 青年教室の開設
- 県外研修の続行
- 青年団の育成・強化
- 生産学習への参加

### 生産学習

(成人の学習)

内外の情勢に目を向け、変化に対応できる学習を進める。

- 家庭教育の役割りを考へ実行できる親となる学習
- 地域を考へ、人間関係を育てる学習
- 山村の役割りを再認識し、生産学習に取り組もう。



青年国内研修

### 親子絵画教室

(婦人の学習)

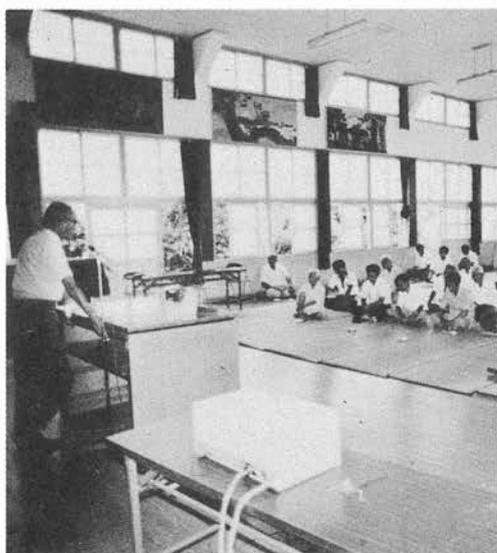
産学習に取り組もう。

青少年の非行化・高学歴社会・高齢化社会・医療費の増大・家庭経済などについて家庭で、あるいは婦人として考へ、実行できる学習を広める。

- 親子絵画教室・遠足写生会

### お四国学級

(高齢者の学習)



大谷の「世持ち講座」

社会の急激な変化に対応できる学習と健康維持の学習を続ける。

また、地域のリーダー養成として、「お四国学級」を継続し学習の効果をあげる。

# 生活運動を 推進しよう!

## 昭和58年度

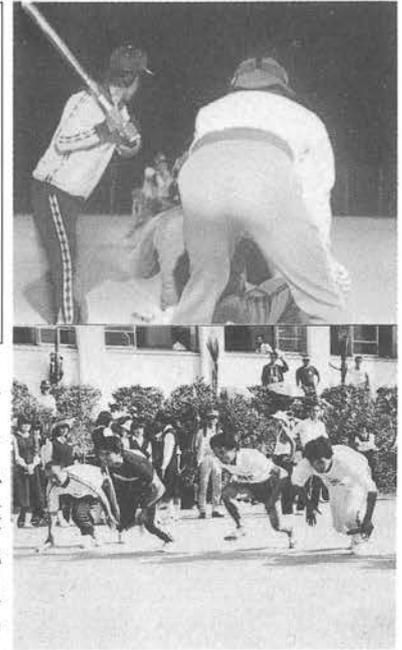
### 歴史の誤解を正して (人権尊重の学習)

幼児・児童・生徒・各職域など各層の方々に歴史の誤解を正しく学習していただき、一人一人の人格を尊重する学習を広める。

- 部落学級の開設
- 資料の印刷配布

同和問題とは  
同和問題とは、日本社会の歴史的発展の過程において形成された身分階層構造に基づく差別により、日本国民の一部の集団が経済的・社会的・文化的に低位の状態におかれ現代社会においても、なおいちじるしく基本的人権を侵害され、とくに近代社会の原理として何人にも保障されている市民的権利と自由を完全に保障されていないという。もっとも深刻にして重大な社会問題である。……

同和対策審議会の答申より



ソフトボールリーグ戦と町民運動会

### みんなで参加を (社会体育)

町内みんなが健康を考え、体力づくりをめざす学習を進める。

- 各種スポーツ教室
- スポーツクラブの組織化
- 高齢者スポーツの振興
- スポーツ大会の開催

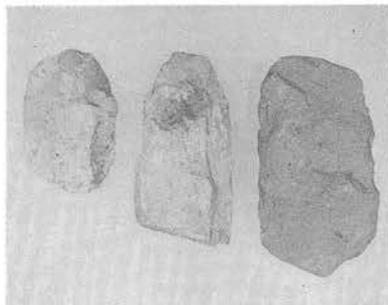
### 文化講演会 (文化活動)

心を豊かに安らぎのある生活を求めるため多彩な文化活動を横に結んで、更に発展を図る。

- 文化祭
- 親子映画会
- 音楽会
- 文化講演会

### 文化財の 保護と活用

郷土の自然・歴史・民謡・芸術など理解を認識を深め、文化財の大切さを学習するとともに、民俗資料の収集・調査を続けて、展示



長瀬で発見された石器

### 広報・展示活動

公民館報を毎月発刊して、公民館活動への認識を深めるとともに投稿・寄稿の啓発を図る。談話室・ローカなどを活用して啓発運動に努める。

### 生活運動の展開

私たちのよろこびやかなしみにともなうて行っている近所、知人親類などのおつきあい、つまり、

### 町内諸団体との 連携

祝儀・見舞・香典、それにお返しについて考えて見ると、どうも本来の「心のこもった」やりとりから少し逸脱してきていることはみんな感じているようです。そこで、冠婚葬祭を中心とした生活運動を強力に推進することとしました。

また、家計収支のむずかしい時代にあたり、家計簿記帳運動をあわせて推進します。なお、これらの生活運動は各機関・団体とも協議し合意を得てお

### 各地区では分館を大切に

公民館には各地区に分館があつて地域に密接ないろいろの行事を行つています。町民のみなさんは、まずこの分館について関心を持っていただき役員に協力して積極的に行事に参加していただきたいと思ひます。また、各部落には、部落主事さんがいますので、部落の会合のあとなどに主事さんの助言による話し合いなどをもつことをおすすめします。



スポーツ少年団 マラソン大会 (大倉)

子どものご自慢大会 (中央)

子どものご自慢大会 (中央)

クロッカー大会(岩谷)

農業祭(予子林)

スポーツ少年団の結成 (正山)

# 見栄を捨て心豊かに 明るい町づくり

## 生活改善を進めよう

### 生活改善の申し合わせ

- ◎結婚改善について（公民館結婚式のしおりを基準とする）
- ①結婚式（披露宴も含む）は、当事者二人を中心に、関係者がお祝いする簡素なうちにも意義あるものによし。
- ②公民館結婚式以外も会費制とし、それができない場合でも生活改善の趣旨にそった内容とする。
- ③会費（祝儀）は五千円以内とする。
- ④お色直しは、そもその意味を重んじ一回とする。
- ⑤記念品は廃止する。
- ◎葬儀について
- ①一般の場合、霊前への香典は二千円以内とする。
- ②花輪・弔旗の個人贈呈はしない。
- ③香典返しは廃止する。
- ◎病氣見舞いについて
- ①病氣見舞（金銭・品物）は、二千円以内とし、心のこもったものとする。
- ②お見舞返し（内祝）は廃止する。
- ◎出産・新築祝い・還暦などについても生活改善の趣旨にそったものとする。



厳肅に公民館結婚式

昭和五十八年度の公民館活動計画の中でも載せておりますが、今年度は各種団体のご協力をいただき、冠婚葬祭を中心に生活運動を強力に推進することになっております。

部落長さんを通じて、ご協力をお願いをしておりますが、生活運動の趣旨をよくご理解いただき、積極的なご協力をお願いいたします。

みんなで、生活を見直し、無理・無駄・見栄のないくらしを進めましょう。

## お四国学級生募集 高齢者の生きがいを求めて

お四国学級第七組を八月に編成します。参加希望者は、次の要領をよく承知して申込んで下さい。

一、参加者の資格

◎ 肱川町内に住んでいる、昭和三年生れ以前の男女

◎ 四泊五日のマイクバスを利用する旅行に耐えられ、山道を七キロ程度は歩ける健康な人。

◎ 勉強しながらの規則正しい団体行動のできる人。

二、募集定員 二十四名

申込者が定員をこえた場合は高齢者を優先します。

三、学習内容

マイクバスに乗って、お参りしながら、その土地土地の歴史や文化、産業の実態などについて勉強します。一年に大体一県ずつ廻り、四年で終了します。

四、経費

バスの料金と講師の謝礼は町費でまかないますので、宿泊費・食費・その他の雑費を一回分約二万五千円から三万円程度各人で負担して頂きます。尚初年度は学級に必要な準備品の代金が三万円程度余分にいらいます。

五、申込みの締切り

昭和五十八年五月三十一日までに肱川町公民館へ、電話（三三〇七）でも結構です。

六、その他

◎ 健康に自信のない方や、持病のある方は医師の診断を受け、家族とよく相談してから申し込んで下さい。

◎ 出発の約一か月前に事前研修と、班の編成、日程などくわしい打ち合せ会を致します。

◎ 申し込み者が少ない場合は、この学級を開設しないことがありますので、さそいあわせて申し込んで下さい。

## 会員募集

### 民謡クラブ

最近、ふるさとの唄として民謡を愛する人が増えている中で、肱川でも同じ趣味を持つ者が集まって民謡をやっています。

唄の上手、下手は抜きにして一週間に一度ぐらいいは大声を出して見るのも又、健康づくりに役立つ

ています。

民謡に興味ある方、入会するしないは別として一度参加して見ませんか。何時からでも結構です。

一、毎週土曜日、夜七時半から町公民館で練習。

二、先輩・後輩・唄の上手下手なし。（唄が毎月変る）

三、その他、この会についてのお問い合わせは電話二六一一番（中居）までお聞き下さい。

## ファインダー



○こんちも、きげんはええかな？

×あんだこそ、長う見なんだが、きげんはよかつたんかな？

○おかげさまでう……。まあ若い時みたいなこたアないが、時候もよくなったし、久しぶりに出てきたわい。

×違者なのが何よりよ。ぬくうなったら又忙しゅうなるけんいたわんないよ。

○そりやそうと、あそこがいな土蔵みたいな家ができとるが、ありや何するところな？

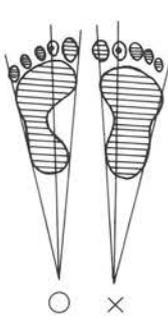
×あれはのう、大谷郷土文化保存伝習館いうて長たらしい名前の看板がかつとらい。

○そがいな、むずかしい家何するんや？

×あんだ、大谷文楽いうて、でこ芝居知つとろがな、あの芝居のでこや、衣裳や、大道具、小道具のけとく庫もある——でこの頭も八十程あるんじゃけん、中にや国宝級のものあるし、衣裳じやつたて、今あがいな金銀刺繍のもの持えよう思うたらこまいもんじやないぞ。それを今までは、集会所の押入れや、公民館の隅っこにおいといて、さあ、稽古じやいうたらそれこそ、デコパコ引つくり返したよなもんよ——

それを今度は頭や、衣裳をキチンと保管庫の中へ整理して入れておく、さあという時にや、あれはどがいした、これはどがいしたいわんでも早速間に合うように、そして火の心配もない、湿気心配もないようになつとる。稽古する部屋も広いん

# 学校だより 土ふまずの測定 正山小学校



最近、土ふまずができていないいわゆる扁平足の子供が増えています。そこで、本校においても、ひとりひとりの足型をとり扁平足の検査を行いました。検査方法は、墨汁法を用い、判定は次のようにしました。

(1)①のどつばり  
(2)②のどつばりを結ぶ。(A線)  
(3)③のどつばりと④のどつばりを結ぶ。(B線)  
(4)⑤とA線、B線の交点⑥を結ぶ。(Hライン)  
交点⑥を結ぶ。

そのHラインが、土ふまずをよこぎったかどうかによって、接地足底が成人なみにできたか、まだ未発達でベタ足の状態にあるのかわかを判定しました。

つまり、Hラインより土ふまずの線が小指の方にある場合は、合格、親指の方にある場合は不合格と判定するのです。

本校の形成率は、八十六パーセントでした。

この検査を通して子供達自身に、土ふまずについての関心が高まり、テストピース、はだしによる持久走を進んで行う子供が多くなってきました。

ベタ足、即扁平足とも言えませんが、今後、体育の授業と合わせて、子供達の体力づくりに役立てていきたいと考えています。

ある時、夫が「おまえは一日でもいいから長生きしてくれよ。先に死んでしまおうたら、食べる事から困ってしまっじゃないか。」と実感をこめて言ったのだ。日頃、精神年齢は若いと自負している夫からは、予想できぬ言葉と苦笑したが、また、改めて老後が心配にもなった。

独居老人が増加し、時おり目にする、「独居老人、死後二日目に発見。」などという記事。さきゆき、決して明るいものではない。心配すればするほど不安になる。健康に生産・趣味などゆとりある生活も大切であろうが、忘れてならないのは、家庭と共に生活できる事ではなからうか。独居を願う老人はいないはずである。人生の経験者として、子・孫へ伝える義務があり、また伝えられる義務もある。それは同居ゆえになしとげられると思っ。

三月十三日に五十崎町中央公民館で開催された「喜多郡連合青年団芸能発表会」では、肱川町青年団も演劇と舞踊に出場しました。

この内、演劇「わだち」は努力賞、舞踊「宴の槍」は最優秀賞を受賞しました。

十三歳で亡くなったが、——私に働く事がいかに大切かを体で教えてくれた人なのである。

明治生れの彼女は、これといって趣味あるでもなし、質素儉約、ただ働くだけが生きがいであるように思われた。七十歳を過ぎても、息子からも、その

になると唇は青くなり、がたがた震えながらも続けるのである。私が、手伝いに行くと、取り方を細かく教えてくれたが、私が取ると不揃いになるので気に入らない様子であった。彼女に教わった事はいろいろある。私も嫁になり、親になりして役だつのである。その中のひとつに、薦がつくれたことがある。ただ見ていただけで、思いつきはしたものの自信はなかったが、記憶をたどりながら始めた。それが出来たのである。嬉しかった。

彼女のような老後が送れたらと願うこの頃である。

その為には、子供に願うしかないが、「子供は父母の行為を映す鏡である」という名言をあるように信じている。

次は、大谷の藤本忠夫さんにおねがいします。

## 舞踊の部で 最優秀賞 青年団



「宴の槍」を舞う

## リレ随筆 <140> 老いを学ぶ



中居谷 吉田三代子

孫(私の父)からも頼りにされていた。それは農業だからで、サラリーマンだったら違っていたかもしれない。

農家にとって、田植えは猫の手も借りたい時期であるが、苗取りは彼女の仕事であった。一日中、屈みっぱなしのその顔は蜂に刺された時のように腫れ、夕方

ぞ。壁には大きな鏡があって、自分の稽古が自分で見えるし、中々立派なものじゃ。これで県指定の文化財らしいうなったというみんな喜んでらいた。

○たしか、あそこは小三瀬の屋地じゃなかったかいな？

×そうよ、それが、こんど、こがいなもんができるんじやがいうて、議長はんらが行って話したつららの、いっそのこと町へ寄付しよういうてもううての、上下合わして八百坪程あるげなが。それで、あがいなええ所へ立派にでけたのよ。

○ホオ——、有難いことよのう。

×まあ、言うてみりや、三瀬はんが、文楽の産みの親じゃけん。

○そうかな、今日は久しぶりにええ話聞いたわい。

×こないだ十一日が落成式でがいな人じゃったわい。

○おら、ちつとも知らなんだ。そうじゃったかや

まあ、だんだん。

## 郷土誌の発刊は中止

公民館報二月号で募集しておりました「肱川町の郷土誌」は、予定の五百冊に足りませんので、発刊を中止いたします。

申し込みいただいた皆さんや取りまとめをいただいた部落長さんには、ご迷惑をおかけしました。なお、集録した「郷土誌」の原本は公民館で保管しておりますので、ご活用下さい。

### 戸籍の手数料が変わります

このほど戸籍手数料の一部を改正する政令が公布され、四月一日から戸籍関係の手数料が次のとおり変わります。

- 改正された手数料(内は改正前)
  - 戸籍謄・抄本(一通) 三〇〇円(二〇〇円)
  - 除籍謄・抄本(一通) 五〇〇円(三〇〇円)
  - 戸籍記載事項証明(一件) 二〇〇円(一〇〇円)
  - 除籍記載事項証明(一件) 三〇〇円(二〇〇円)
  - 受理証明書(一通) 二〇〇円(一〇〇円)
  - 届出等閲覧(一件) 二〇〇円(一〇〇円)

### ★スポーツでいい汗かきませんか★

#### ソフトボールリーグ戦開幕

◎4月25日(月)から  
(毎週 月～金)

◎場所 町民運動場

◎試合時間

[第1試合 PM7:20～8:40]  
[第2試合 PM8:40～10:00]

※なお、戸籍謄抄本・住民票などを請求されるときは印鑑をご持参ください。

#### ●妊婦健康診査

▽日時 5月13日(金)  
午後1時～2時

▽場所 肱川町公民館  
▽医師 松尾邦彦先生

#### ●ムシ歯予防教室の希望者募集

▽対象 3歳までの乳児。  
▽料金 400円  
▽申込締切 4月末日  
▽申込方法 電話で町民課へ。

#### ●不用犬回収日

▽日時 5月10日(火)  
午前10時まで

▽場所 肱川町役場  
※印鑑をご持参ください。

#### 5月の日曜・祝日当直医

日	当直医	電 話
1日(日)	曾根医院 (内子町)	(08934)4-2801
3日(祝)	芳我外科医院 (内子町)	(08934)4-2560
5日(祝)	高橋医院 (五十崎町)	(08934)4-2010
8日(日)	小川医院 (内子町)	(08934)4-2815
15日(日)	古川医院 (内子町)	(08934)4-2407
22日(日)	町田医院 (内子町)	(08934)3-0211
29日(日)	成田医院 (内子町)	(08934)7-0061

▽日時 5月6日(金)  
午前9時～午後4時  
▽場所 肱川町公民館  
▽相談員 福田委員

#### ●行政相談

▼相談員の自宅相談も受け付けます。

相談日	担当相談員
5月6日(金)	福田 保
5月16日(月)	山内 清勝
5月25日(水)	兵頭 芳一
	戒野智恵子
	松田 博

### 相談ごと案内

#### ●行政相談

◎時間 午前9時～午後4時  
◎場所 肱川町公民館  
心配ごと相談室

#### ●農地相談

▽日時 4月25日(月)  
午前9時～午後6時  
▽場所 役場第3会議室  
▽担当相談員 今宮 忠雄  
谷田 善和

◎農業関係についてお気軽にご相談ください。

### 郵便局だより

#### ●身体障害者に「青い鳥葉書」を贈呈

身体障害者福祉強調運動にちなみ、郵政省では四月二十日から「青い鳥葉書(四十円)」を発売しております。

この葉書は、料額面に青い鳥が印刷されており、一般に売り出すほか、身体障害者(一級、または二級)の方に、お一人につき二十枚を差し上げることになっていますので、五月末までに身体障害者手帳をお持ちの上お近くの郵便局へお申し出ください。(肱川郵便局)

#### 救急病院

曜日	病院名	電 話
月・火	大洲市立病院 (大洲市)	(08932)4-2151
水	加戸外科病院 (大洲市)	(08932)4-5101
木～日	大洲中央病院 (大洲市)	(08932)4-4551

☆☆☆☆☆  
お誕生おめでとう  
いっしょに  
☆☆☆☆☆

- 協 生 谷本孝治さん ☆☆☆☆☆
- 中 野 三女 敦 子ちゃん ☆☆☆☆☆
- 共 栄 三女 聖 子ちゃん ☆☆☆☆☆
- 共 栄 沖野嘉忠さん ☆☆☆☆☆
- 瓜 生 谷 長女 由 香ちゃん ☆☆☆☆☆
- 中 居 谷 二男 建 ちゃん ☆☆☆☆☆
- 上 敷 水 二女 若 菜ちゃん ☆☆☆☆☆
- 共 栄 長女 ゆかりちゃん ☆☆☆☆☆
- 共 栄 泉 久満さん ☆☆☆☆☆
- 長男 靖 ちゃん ☆☆☆☆☆

☆☆☆☆☆  
ごめいふくを  
お祈りいたします  
☆☆☆☆☆

- 藤野尾 山口慶三郎さん (80歳) ☆☆☆☆☆
- 藤野尾 山口 隆代さん (77歳) ☆☆☆☆☆
- 大 平 石谷トナミさん (89歳) ☆☆☆☆☆
- 町 伊藤常次郎さん (76歳) ☆☆☆☆☆
- 見の越 城戸千重郎さん (83歳) ☆☆☆☆☆
- 下嵯峨谷 宮尾サカ子さん (57歳) ☆☆☆☆☆
- 道野尾 久保 一さん (72歳) ☆☆☆☆☆